

Workspace ONE UEM DEP (Device Enrollment Program) 統合ガイド

Workspace ONE UEM 2011 Web UI ベース

2020年2月22日
株式会社ウィザース

改訂履歴

ver.	発行日	改訂履歴
1.00	2016年2月02日	初版発行
2.00	2016年7月21日	第二版発行
3.00	2016年10月13日	第三版発行
4.00	2017年4月24日	第四版発行
5.00	2017年11月24日	第五版発行
6.00	2018年4月18日	第六版発行 AirWatch v9.2 対応
7.00	2018年9月3日	第七版発行 Workspace ONE UEM v9.5 対応
8.00	2019年1月25日	第八版発行 Workspace ONE UEM v18.11 対応
9.00	2019年11月27日	第九版発行 Workspace ONE UEM 1909 版 Apple Business Manager 対応
10.00	2020年7月15日	第十版発行 Workspace ONE UEM 2005 Web UI ベース版
11.00	2020年2月22日	第十一版発行 Workspace ONE UEM 2011 Web UI ベース版

※ バージョン 9.4 より、コンソールの名称が " AirWatch Console " から " Workspace ONE UEM Console " に変更されました。

目次

1	本書について.....	1
2	DEP とは?	2
2.1	DEP とは?	2
2.2	DEP のメリット	2
2.3	DEP の注意点.....	3
3	ご利用にあたって必要になるもの.....	4
4	ABM/DEP の利用開始まで.....	5
4.1	ABM/DEP 登録と DEP 端末購入までの流れ.....	5
4.2	ABM 登録の申請と DEP 端末の購入まで.....	6
5	DEP へのデバイス登録.....	9
5.1	DEP デバイス登録までの流れ.....	9
5.2	DEP 設定、デバイス登録.....	10

—

1 本書について

Apple Business Manager (以下 ABM) とは、Apple 社が提供するクラウドサービスです。企業はこのクラウドサービスを利用して、**Device Enrollment Program (以下 DEP)**、Volume Purchase Program(以下 VPP)、AppleID などを一括管理することができます。

旧来の DEP および VPP をご利用のお客様に置かれましては、ABM に移行していただけますよう、お願い申し上げます。なお、ABM の新規開設および ABM へのアップグレード方法については、Apple 社のホームページにてご確認ください。

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/welcome/web>

本書は、**Workspace ONE UEM** と ABM で提供している機能の **DEP での登録** についてまとめた利用ガイドとなっております。Apple 社提供のサービスである DEP 機能の詳細 については、Apple 社のサポートにお問い合わせください。

2 DEP とは？

2.1 DEP とは？

DEP は、Apple 社が提供するエンタープライズ向けの MDM セットアップ支援サービスです。デバイスでの MDM 登録を自動化し、キッティング作業を簡略化します。また、監視モードの適用により通常の方法で MDM 登録されたデバイスより、強固な制限やセキュリティの確保が行えます。
(監視対象状態)

動作：登録対象のデバイスを Apple 社の DEP サイトに事前登録をして、
デバイスの初期設定に Workspace ONE UEM 加入の工程を組み込みます。

接続：Wi-Fi 等の無線による接続（有線接続の必要なし）
※無線接続環境が無い場合は、iTunes（PC）との有線接続にて実施する形となります。

2.2 DEP のメリット

DEP のメリットとして、以下の点が挙げられます。

- ・対象デバイスを購入後、初めて電源投入すると自動的に MDM 加入プロセスが開始されます。
(初期設定時の MDM 加入実施)
- ・監視モードの適用により、通常の方法で MDM 登録されたデバイスより強固な制限やセキュリティの確保が行えます。(監視対象状態)

また、同様に監視モードの適用を実現するツールである Apple Configurator と比べ、「無線（OTA）での加入実施」や「MDM プロファイルの削除禁止」等が実現可能となります。

性能比較		
	DEP	Apple Configurator
視対象状態の適用	無線（OTA）で実現	有線（USB 接続）で実現
MDM プロファイルの削除禁止	設定可	設定不可
デバイスペアリングの禁止 (他 PC との iTunes 同期拒否)	設定可	設定可
セットアップアシスタント の項目スキップ	設定可	設定可

2.3 DEP の注意点

DEP の適用は、以下の条件を満たす必要があります。

- 当機能のご利用は、**2011年3月1日以降に購入されたデバイス**が対象となります。
(上記は、直接 Apple 社と法人契約でご購入された場合の条件となります。販売代理店経由でご購入された場合は販売代理店に条件をご確認ください。)
- 当該機能の適用は、原則として**使用開始前の新規デバイス**が対象となります。
(既存デバイスに関しては、Apple 社または、販売代理店経由にご確認ください。)
- Apple Business Manager の管理コンソールの操作において、[デバイスの所有形態を解除] をクリックすることにより、デバイスを DEP から解除することが可能となっています。「**デバイスを DEP から解除する**」とは、Apple 社が提供するエンタープライズ向けの MDM セットアップ支援サービスの提供が受けられなくなることを意味します。[デバイスの所有形態を解除] の処理は、**デバイスの廃棄、デバイスの紛失の際に行います。**

通常運用時の設定変更では [デバイスの所有形態を解除] の処理を行わないように操作を行ってください。



重要

意図せず運用中のデバイスを [デバイスの所有形態を解除] の処理を行ってしまった場合、Apple 社にご相談ください。

3 ご利用にあたって必要になるもの

DEP をご利用いただくための**必要条件**です。

●Apple 社 ABM 登録サイトで必要なもの

－**Apple ID (Apple Business Manager 用のもの) となる E メールアドレス**

- ・ Device Enrollment Program(DEP)をご利用の場合は、同 ID にてアップグレードが可能です。

－**DUNS-Number (企業識別コード)**

- ・ 世界の企業を一意で識別できる 9 桁のコード。
日本国内では東京商工リサーチにて取得が可能です。

－**販売店 ID、Apple お客様番号**

- ・ ABM/デバイス管理の設定にて使用します。
当該 ID は、iOS デバイス購入元の販売代理店、または、Apple 社より入手する必要があります。

●販売代理店に提出が必要なもの

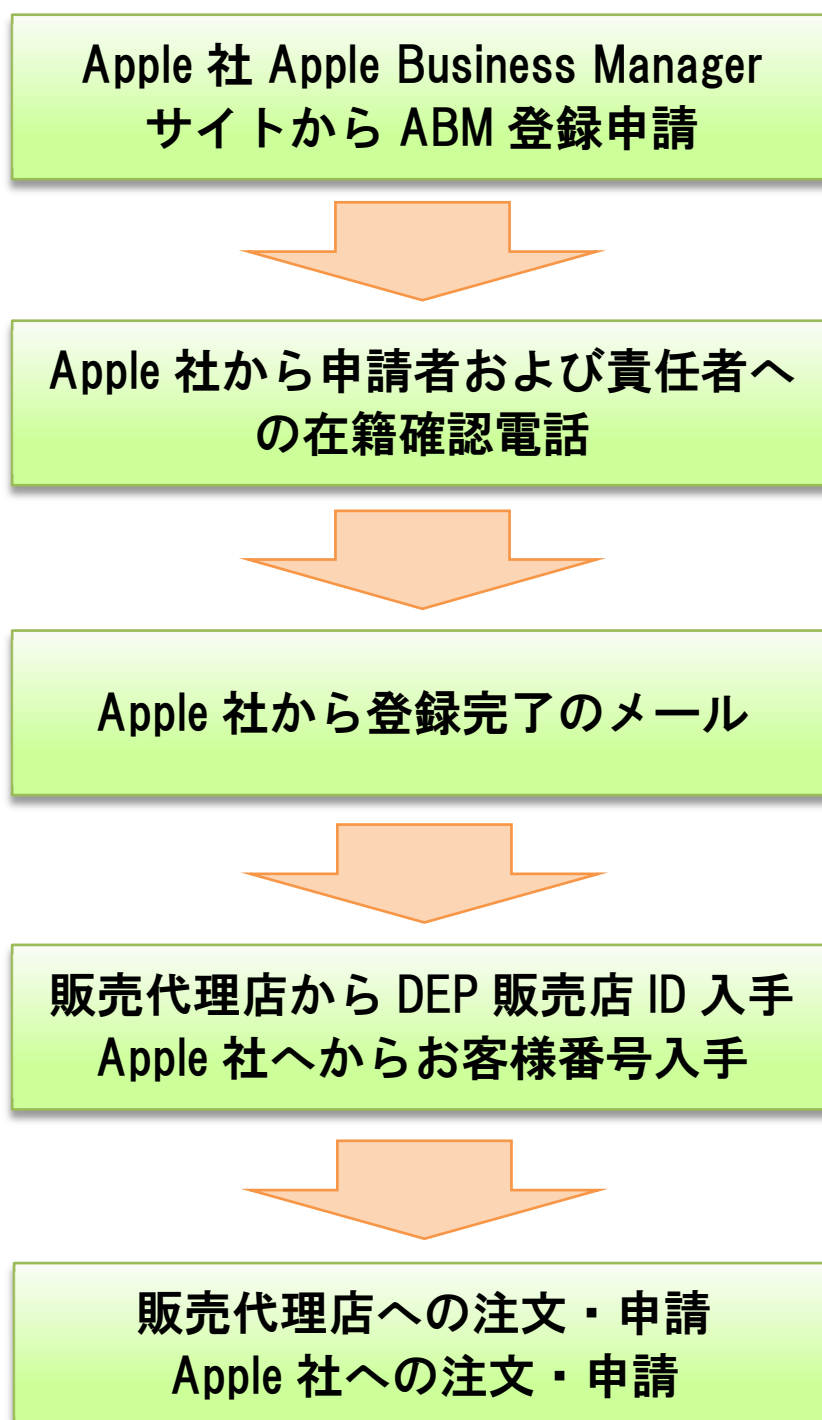
－**企業謄本、申請者の身分証明書など**

- ・ 通常の携帯電話購入（法人購入）時に必要な書類となります。詳細は販売代理店にご確認ください。

4 ABM/DEP の利用開始まで

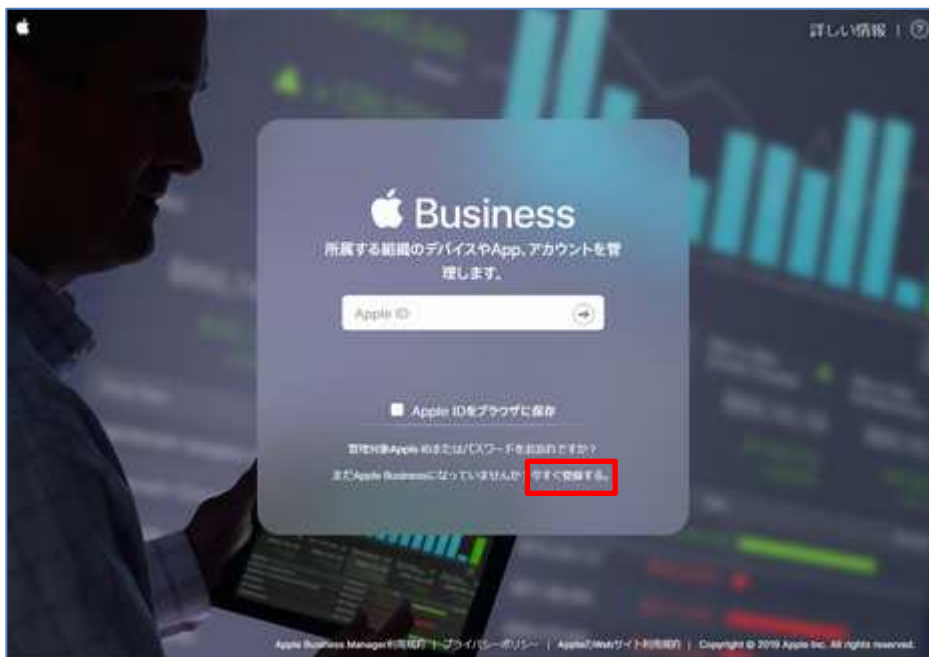
4.1 ABM/DEP 登録と DEP 端末購入までの流れ

DEP による Workspace ONE UEM 加入を実施するためには、まず Apple 社に ABM サービスの利用申請を行い、同サービスを利用可能な状態にする必要があります。



4.2 ABM 登録の申請と DEP 端末の購入まで

- 1) Apple 社の ABM サイト (<https://business.apple.com/>) にアクセスします。
ABM への登録を行う為、「今すぐ登録する。」のリンクをクリックします。



- 2) **所属する組織の登録** に必要事項を入力し、最後に内容確認後「送信する」をクリックします。



入力項目の詳細情報は Apple 社のサイト内「組織の登録」をご確認ください。

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/apd402206497/web>

- 3) 登録審査が開始されます。Apple 社の審査が承認されると登録が完了します。
 ABMの利用を開始する為、「今すぐ始める」のリンクをクリックします。

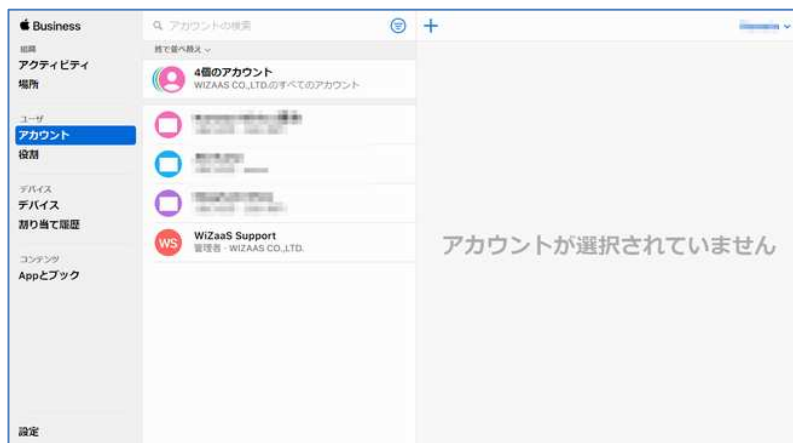


パスワードなどの初期設定は Apple 社のサイト内「登録プロセスの完了」をご確認ください。
<https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/apd402206497/web>

- 4) ABM へサインインを行います。



サインイン後の ABM ホーム画面



5) ABM に販売店 ID、または、Apple お客様番号を入力します。

[ABM 管理画面] > [設定] > [デバイス管理の設定] > [デバイス登録プログラム]

[編集] をクリック後、販売店 ID、または、Apple お客様番号を入力し [完了] をクリックします。



6) 販売店または Apple 社から DEP 端末としての iPhone, iPad などを購入します。購入手続きが完了すると、下図のメールが届きます。



DEP サービスのご利用が可能となり、Workspace ONE UEM と連携が行えます。

5 DEP へのデバイス登録

5.1 DEP デバイス登録までの流れ

Workspace ONE UEM コンソール ⇄ ABM 管理コンソール間の連携設定を構成しながら、DEP デバイスとして利用できるような設定を行っていきます。



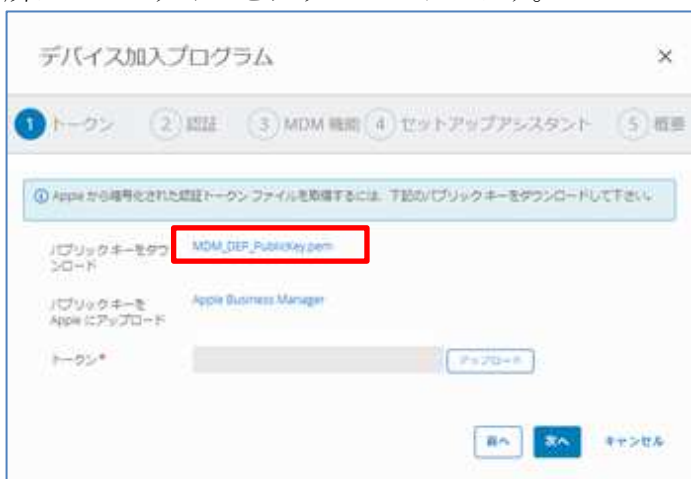
5.2 DEP 設定、デバイス登録

管理コンソールにて、以下の DEP 設定画面を表示します。

- 1) [デバイス] > [デバイス設定](デバイスとユーザー) > [Apple] > [デバイス加入プログラム]
- 2) 同画面の[構成]をクリックします。



- 3) [公開キーをダウンロード]のファイル名[MDM_DEP_PublicKey.pem]をクリックし、任意の保存場所にキーファイルをダウンロードします。



- 4) [Apple Business Manager]のリンクをクリックします。
別タブまたは別ウィンドウにて Apple Business Manager サイトが表示されます。



- 5) ABM サインイン後に[デバイス管理の設定]を開きます。
[ABM 管理画面] > [設定] > [デバイス管理の設定] の順にクリックします。次に、
[MDMサーバの追加] をクリックします。



MDM サーバ情報の入力画面が表示されます。



- 6) 連携する MDM サーバの表示名 (名称任意) を入力します。
次に、Workspace ONE UEM コンソールからダウンロードしたパブリックキーファイル [MDM_DEP_Publickey.pem] をアップロードします。
最後に [保存] をクリックします。



- 7) [MDM_DEP_Publickey.pem] をクリックしてサーバトークンをダウンロードします。



- 8) 画面左部のメニュー項目[デバイス]をクリックして、デバイスの一覧を表示します。



- 9) 対象となるデバイスを選択します。検索機能の利用や、カテゴリによるフィルタリングを行うことが可能です。 [デバイス管理]、[注文番号]、[デバイスの種類]などでフィルタリングが可能です。下記図では、[デバイス管理]- [未割り当て] フィルタリングした一例です。



複数台選択する事も可能です。



10) 選択したデバイスに対してサーバを割り当てます。[サーバを割り当てる]をクリックします。



手順 6) で作成した MDM サーバを選択して、[続ける]をクリックします。



確認画面が表示されますので、[続ける]をクリックします。



デバイス管理の変更のメッセージを確認後、[完了]をクリックし、Workspace ONE UEM コンソール画面に戻ります。



参考

Apple Business Manager / DEP ではシリアル番号または注文番号から手動で MDM サーバにデバイスを割り当てるか設定できます。
また、MDM サーバに割り当てを自動で割り当てることも設定が可能です。
デフォルトのデバイスの割り当てを行う事で自動割り当てが可能となり、DEP デバイスを購入毎に手動で設定管理が不要となります。



11) 項番 7) でダウンロードしたトークンファイルをアップロードし、[次へ]をクリックします。

デバイス加入プログラム

1 トークン 2 認証 3 MDM 機能 4 セットアップアシスタント 5 概要

① Apple から提供された認証トークンファイルを取得するには、下記のパブリックキーをダウンロードして下さい。

パブリックキーをダウンロード MDM_DEP_PublicKey.pem

パブリックキーをAppleにアップロード Apple Business Manager

トークン* WS1_UEM_on1_Token_2019-11-29T06-37-13Z.j アップロード

前へ 次へ キャンセル

12) DEP 用デバイス初期セットアップ時の認証設定を行って、[次へ]をクリックします。

デバイス加入プログラム

1 トークン 2 認証 3 MDM 機能 4 セットアップアシスタント 5 概要

カスタム加入

カスタム加入を使用すると、完全にカスタマイズされたエクスペリエンスが加入時にユーザーに提供されます。現在、この機能は、[設定] > [デバイスとユーザー] > [全般] > [加入] の Web 加入フローの設定の一部を利用していません。

カスタム加入 オン オフ iOS 13 および macOS 10.15 のみ

カスタム加入がオンの場合、認証が必要です。

認証

認証 オン オフ ⓘ

デバイス所属形態タイプ* 企業・専用

デバイス組織グループ

カスタムプロンプト オン オフ ⓘ

メッセージテンプレート Device Enrollment Program Custom Prom... メッセージのプレビュー

メッセージテンプレートを構成

前へ 次へ キャンセル

項目	内容	初期値
認証	セットアップアシスタントにて、ユーザー認証入力の有無（認証方式）を設定します。 オン：対象ユーザーによる認証（通常認証） オフ：代理ユーザーによる認証（代理認証）	オン
デバイス所有形態タイプ	デバイスの所有形態を指定します。 （企業-専用、企業-共有、従業員所有）	企業-専用
デバイス組織グループ	デバイスが加入する組織グループを指定します。	設定元
カスタムプロンプト	加入認証画面に表示されるテキストについてカスタマイズの有無を指定します。	オン
メッセージテンプレート	加入認証画面に表示させるテンプレートを指定します。 （カスタムプロンプト[オン]時のみ設定）	システム 既定

13) デバイ스에適用される MDM 프로파일을 구성합니다. 구성后[次へ]를 클릭합니다.

デバイス加入プログラム

1 トークン 2 認証 3 MDM 機能 4 セットアップアシスタント 5 概要

① MDMプロファイルとデバイスプロパティを定義

プロファイル名* DEP_WiZaaS

部門* Support

サポート番号* 050-1748-0555

MDM 加入必須 有効 無効 ⓘ iOS 12.4 以前のみ

監視 有効 無効 ⓘ iOS 12.4 以前のみ

MDM プロファイル ロック 有効 無効 ⓘ

アンカ証明書 有効 無効 ⓘ

デバイス ペ어링 有効 無効 ⓘ iOS 12.4 以前のみ

監視識別情報証明書 ⓘ iOS のみ

機種構成 有効 無効 ⓘ

自動実行セットアップ 有効 無効 ⓘ iOS のみ

項目	内容	初期値
プロフィール名	管理コンソール上の表示名を決定します。(名称任意)	ブランク
部門	デバイスの所属部門を指定します。(名称任意/表示のみ)	ブランク
サポート番号	任意の電話番号を入力します。(番号任意)	ブランク
MDM 加入が必要 ※1	[有効]にして、デバイスのセットアップアシスタントで MDM 加入を行うようにします。	有効
監視 ※1	[有効]にして、「監視対象」のデバイスにします。	有効
MDM プロファイルロック	[有効]にすると、デバイス側の操で MDM プロファイルの削除が不可になります。	有効
アンカ証明書	[無効]の場合は、組み込みのルート証明書が使用されます。別途証明書を利用する場合は[有効]にして証明書をアップロードします。	無効
デバイスペアリング	[有効]にすると、iTunes や Apple Configurator 等に接続してペアリングが行えます。	有効
監視識別情報証明書 ※2	デバイスペアリング[無効]にして、証明書でペアリングを許可する時に設定します。	未設定
待機構成	[有効]にすると、特定のコマンドがデバイスに送信されるまで、セットアップアシスタントは終了しません。	無効
自動進行セットアップ ※3	[有効]にすると、デバイス間のネットワークがアクティブになった約 30 秒以内に、自動的に最も厳しい制限で DEP 構成が適用されます。	無効

※1 Apple はデバイス側で「無効」にならないようにする予定です。

※2 iOS11 以降のデバイスは未対応です。

※3 iOS デバイス未対応、tvOS (Apple TV) の機能です。

- 14) デバイスのセットアップアシスタントの表示有無を設定し、[次へ]をクリックします。
各設定項目については、コンテキストヘルプ（マウスポインターを(i)マーク上に移動）でご確認ください。



- 15) 設定内容を確認し、[保存]をクリックします。



設定の保存後、作成したプロファイルおよび適用したトークン情報が表示され、同時に上記10)～11) で割り当てたデバイスに当該プロファイルが紐づけられます。



[加入状態ページを閲覧]をクリックすると、該当デバイスの状態が表示されます。



16) 対象デバイスの電源を入れ、初期設定を開始します。

初期（工場出荷状態）電源投入後に開始する基本設定のアシスタントに続いて、MDM 加入プロセスが実施され、割り当てられた DEP プロファイルが適用されます。

電源 ON

MDM 加入プロセス



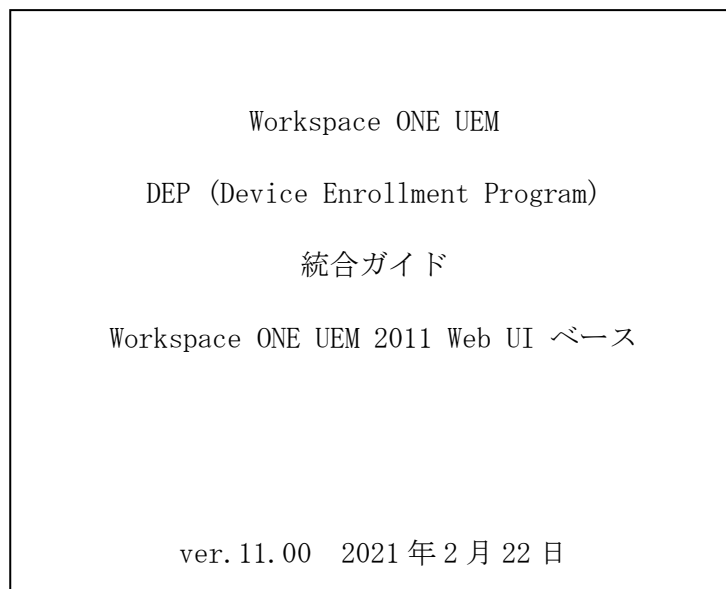
※必要に応じて Intelligent Hub アプリを MDM にて配信して下さい。

⇒App Store から直接ダウンロードした場合、正常に構成されない場合があります。

これで、DEP 経由でのデバイス加入が完了しました。

DEP 経由でセットアップ（MDM 加入含む）されたデバイスは、デバイス本体の設定画面にて「この iPhone は〇〇によって監視および管理されています」と表示されています。





ご注意事項

- この文書に記載された製品の仕様ならびに動作に関しては、各社ともにこれらを予告なく改変する場合があります。
- 本文中にあるシステム名、製品名、およびロゴ等は各社の商標または登録商標です。